

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	グリーンチェーン推進・緑化啓発事業			会計	款	項目	大	小
政 策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	みどりの課				
施 策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備	主管課長	本田 英師				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	民有地・開発業者・市民	意図	質と量を備えた緑化を促すことで、温暖化防止などにも貢献する「森のまち」の形成を図る。
事業内容	戸建住宅、集合住宅、店舗等において、市で定める基準以上の緑を配したものに對しグリーンチェーン認定を行うことで、水準の高い緑化を促す。また、市民組織が実施するオープンガーデン等を支援することにより、市内での花と緑の華やぎの増進や緑化の啓発を図り、市民が愛着と誇りを持てるまちづくりを行う。			
事業開始から現在までの状況変化	平成18年度からTX沿線開発で失われた緑の回復をさせる戦略として、TX沿線開発内で流山グリーンチェーン戦略をスタートした。翌年範囲を市内全域に拡大した。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	グリーンチェーン認定件数	254	279	297	件	↑↑↑	
②	グリーンチェーン認定実績	17.20	17.80	19.50	%	↑↑↑	緑化面積(B)/敷地面積(A)	
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） グリーンチェーン認定実績 平成30年度 認定件数18件 敷地面積 133,279.96㎡ (A) 緑化面積 25,933.63㎡ (B) (B) / (A) × 100 = 19.5%	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		8,962,398	8,443,716	7,172,113				
事業費(b)(円)		927,098	554,216	585,713				
うち一般財源		927,098	554,216	585,713				
職員給与と費(c)(円)		8,035,300	7,889,500	6,586,400				
人役・職員(人)		1.00	1.00	0.70				
人役・再任用(人)		0.30	0.30	0.50				
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	H29に取得が低迷した老人ホームや保育園のグリーンチェーン認定取得を向上させるとともに、その他の施策についても次期緑の基本計画を見据えて総括や見直しを検討する。	③取組における課題(Check)	H30年度は、商業・業務施設のグリーンチェーン認定数が低迷した。
②H30に実施した取組(Do)	グリーンチェーン認定取得のための植栽計画の指導を丁寧に行った。また、時期基本計画の検討に合わせ、ボランティア育成など、既存制度の見直しもしている。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	次期緑の基本計画を見据え、グリーンチェーン認定取得の向上も含め、各種緑化施策の総括や見直しを行う